

校長室だより



第 28 号

令和7年10月23日(木)

〔発行者〕 三笠 淳一

スローガン：○凡事徹底で生活の基礎固め～基本的生活習慣のレベルアップ

○全力燃焼～過程（プロセス）重視

緑鷹祭まであと7日 ~各学年の発表内容の紹介~

7年生 吉野愛梨さんからの紹介文
「未来の環境リーダー」
～私たちの未来を考える～

7年生の劇は自然環境をテーマにして作りました。ある日突然、主人公「カンタ」の元に宇宙人とエコレンジャーという人たちが現れます。エコレンジャーは、今の世界で問題になっている地球温暖化などのいろいろな問題をみんなに伝えてくれます。みなさんも「カンタ」の心情の変化や環境問題について考えながらご覧ください。

8年生 粕野武美くんからの紹介文
「どこ行く？京都！」

総合的な学習の時間にみんなで意見を出し合い、12月に楽しみにしている修学旅行の内容で緑鷹祭の発表しようと決め、タクシー研修の話し合いを劇にすることにしました。班で話し合いをするものの、意見がバラバラで行き先がなかなか決まりらず苦戦する生徒たち…。どうやって話をまとめ、進めていくかが見どころになっています。

9年生 脚本制作者からの紹介文
「タイトルは未定」

ここにいるのは勉強のできない4人の生徒たち。今回のテストも点数が悪かった。このままでは志望校なんて夢のまた夢！そんな生徒たちを救うために彼は来た。数多くの生徒たちを有名校に導きしスーパーアルティメットティーチャー！これは4人の生徒たちがいかにして「勉強のできるやつ」になるのかという物語である。

地域貢献活動

地域の作業や行事を手伝う「地域貢献活動」を10月18日と19日に行いました。地域の方に支えてもらうことが多い中、中学生も地域の役に立てば…と始めた活動です。今年度これまで8回の地域貢献活動に、のべ51名の生徒が参加しました。8回のうち5回参加している生徒もあり、部活動や習い事などで、休みの日も忙しい子どもが増えている中、この「地域貢献活動」に自分の時間を割いてくれるのは嬉しいかぎりです。ボランティアや地域に貢献しようとする意識や行動は、子どもたちに付けて欲しい力、育成して欲しい力です。今後も要請があれば「地域貢献活動」の募集を行いますので、今後も積極的な参加を期待しています。

◎10月18日(土) みんなの食堂ボランティア

「みんなの食堂 Pono Pono」が主催する、月1回のみんなの食堂に4名が参加し、料理の手伝い・料理の運搬・テーブルの片づけなどを行いました。

◎10月19日(日) 草刈りボランティア

「住民自治組織 大山地区振興協議会（大山すみいい会）」が主催した除草作業に7名が参加し、草刈機で刈った草を集めたり、軽トラックに積んだりする作業を行いました。

右の写真は草刈りボランティアの様子⇒



全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁が主催した、令和7年度中学生の「税についての作文」に本校も出品したところ、2名の作品が入賞しました。

大分県知事賞

9年生 福井 希彩さん 「当たり前」は当たり前か

日田玖珠納税貯蓄組合連合会 会長賞

9年生 梅村 優奈さん 将来のために

※入賞作品は、11月11日～17日 日田市立淡窓図書館1階で展示される予定です。

10月27日(月)からの1週間は部活動を中止して、放課後を緑鷹祭準備時間の確保に充てます。生徒会や諸係の準備に該当しない生徒は小学生と一緒に下校します。バスが学校を出発する時間は変わりませんが、生徒によって乗るバス（下校する時間）が違ってきます。

下校便（時間） 月 16:00/17:30 火・木 16:20/17:30 水 15:50（全員） 金 15:05（全員）